



かがやく鈴っ子

第4号

🍷んがえる子 🍷んじょうな子 🍷さしい子 🍷じけない

令和4年7月4日
文責：坂本 浩章



一点の
偽りもなく
青田あり

これは、山口誓子の句です。6月22日に5年生が田植えをした、学習田の稲は、青々と育っており、梅雨明けをした青空を写して、とてもきれいです。今年梅雨入りは例年より遅く、梅雨明けは観測史上初めて6月になるなど、梅雨の期間がとても短かったため、水不足が心配です。



先週末に発生した台風4号ですが、長崎県に近づいてきているようです。今後の進路が大変気になるところです。明日はそれに伴い、市内小中学校は臨時休業です。子供たちには、生活リズムを崩さないよう過ごしてほしいと思います。また、吹き返しも予想されますので、外出はしないようにしてください。

体験活動

6月は、新型コロナウイルスの感染レベルが下がりました。学校では、感染症対策をしながらも、ほぼ通常の教育活動をしています。

5年生は、6月15日(水)～16日(木)の2日間、国立諫早青少年自然の家で宿泊学習を行いました。沢登りや野外炊飯など、充実した活動ができました。5年生の子供たちは、3・4年生の時に、社会科見学等ができませんでした。そのため、ぜひ実施してあげたいという思いが強かったです。今回実施をして、改めて、体験活動等が、子供たちの大きな学びにつながるということを再認識しました。また、米作りは、学校評議員をしていただいている中島さん、小川さんの御指導をいただきながら進めております。ゴールデンウィーク明けに種まきをし、苗を育ててきました。そして、6月22日(水)には、田植えを行いました。指導をしていただいている皆様から、「今年は上手だった」「手際よく済ませることができた」など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。



鈴田小学校は、素晴らしい自然に囲まれています。理科の学習だけではなく、生活科や総合的な学習の時間、クラブ活動等、「鈴田でしかできない教育」を進めていきます。

学校支援会議

6月30日に、「第1回 学校支援会議」を実施しました。これは、一学区の教職員・保護者・地域の代表者が、地域で育む子供像や目指す地域像を共有し、その実現に向けて、連携・協同する仕組みのことで、本校では、この会議を6月と2月の年2回実施し、学校経営について理解していただいたり、学校評価について様々な御意見をいただいたりしています。

【学校評議員】

- ・小川 國治さん
(元PTA会長、鈴田郵便局前横断歩道で立哨指導をしてくださっています)
- ・廣瀬 昌浩さん
(鈴田こども園園長)
- ・吉田 美智子さん
(「鈴りん絵本の会」代表で毎週木曜日に図書室で本の読み聞かせをしてくださっています)
- ・中島 敏博さん
(米作りの指導をしてくださっています)

【PTAの代表者】

- ・(会長) 山中 雄介さん
- ・(副会長) 田川 和輝さん・前田 寿枝さん
渡辺 諒太さん・吉本 佳美さん

【学校】・校長 ・教頭

この中で、地域で共有する児童像を確認しました。

「あいさついっぱい鈴っ子」

これは、地域や学校で、子供たちの元気いっぱいの挨拶が響くようになってほしいという願いが込められています。地域、保護者、学校の三者で共通実践していきます。



7月行事予定

- 1日(金) 短縮日課(14時下校 12日まで)
- 6日(水) フッ化物洗口、放課後子供教室
- 8日(金) 放虎原小栄養教諭来校(4年)
- 13日(水) フッ化物洗口、租税教室(6年)
放課後子供教室
- 14日(木) 縦割りタイム
夏の交通安全週間
(20日まで)
- 20日(水) 第1学期終業式、大掃除
- 21日(木) 夏季休業(～8月25日)

